そよかぜ

題字　小野倉藏

な か べ 学 院
中部少年学院後援会
〒750-0081
山口県下関市彦島角倉町
3丁目6番17号
TEL（083）266－1934
発 行　広 報 部
印 刷
㈱ ナカハラプリンテックス
TEL（083）266－4601

就任のご挨拶

児童養護施設なかべ学院
院 長 秋 枝 研 二

さわやかな風に揺られて、春の花が咲き競う季節となりました。皆様お元気でお過ごしのことと思います。平素は、当院に対し数々のご支援・ご高配を賜り厚くお礼申し上げます。おかげさまでお預かりしている児童52名もみんな元気に新年度を迎えることができました。

さて、私こと、この度咲賀前院長の後任として児童養護施設長を仰せつかりました。若輩者とは言い難い年月を積み重ねておりますので、短期間になると思いますが、皆様のお力添えなくしてはこの重責を果たしえませんので、どうぞよろしくお願いいたします。

新型コロナウイルスが猛威を奮い、世界中が意気消沈している感のあるこの頃です。一刻も早い収束を願うばかりですが、児童養護施設の世界も課題が山積しています。その課題に積極的に取り組みつつも、私たちの本来の務めは、日々の積み重ねの中で「児童の育ちを支援する」ことであることを忘れないようにしたいと思います。家庭機能が回復し、家庭に帰れそうな児童、残念ながらその見通しがなく、学院から社会に育つであろう児童など、一人ひとりの児童がもつ背景を考慮しながら丁寧な支援を心がけてまいります。

また、「児童の育ちを支援」する職員に対しても、人を育てるのは人でしかできないことなので、長く勤めていただけるように、働きやすい職場、働き甲斐のある職場づくりに努めたいと思います。さらに地域の一員として取り組むべき役割もあろうかと・・・。なんだか大変なことを引き受けてしまいました。重ねてどうぞよろしくお願いいたします

児童養護施設

月ホーム

令和時代になり、このメンバーで月ホームが始まって一年が経ちます。どの子もみんな個性的で、にぎやかなホームです。

高校生の子から三歳児まで、お手伝いを積極的にしてくれて職員もみんな助かっています。日頃の行いは良いはずなのに、運が悪いのか外出を予定していると天候が悪くて予定変更になったり、交通規制に引っかかって目的場所に行けなかったり、「コロナウイルスの影響で中止になったり…。残念な事もありました。

しかし!!たくさん良い思い出も出来ました。写真を見返しても子ども達の笑顔を見ると嬉しくなります。このホームになって一年しか経ってないですが、私はこのホームが大好きです。心の底から「ありがとう」と伝えたいです。

風ホーム

昨年度の風ホームは年度始めを十五人でスタートしにぎやかな毎日を送りました。十月からはホーム替えもあり人数は減りましたがにぎやかさは全く変わりませんでした。クリスマス会は小学生も中学生もダンスを披露しました。かわいらしく、そしてお姉さんたちはキレッキレのダンスを見せてくれました。二月の節分が近づくころには「今年はどんな鬼が来る?」との質問攻めの毎日。毎年男性職員が怖〜い鬼に扮してやって来るのです。鬼の姿を見かけたものなら「ぎゃ〜怖い」と言いながら逃げ迷う様子に笑いが止まらない職員の私たち。笑ってはいけないと思いながらも笑いが止まらない・・・そして鬼は役目を終え汗だくになり力尽きて帰っていきました。また今年も大変な思いをするのでしょう。さて今年はどんな鬼が来てくれるのでしょうか。そして季節は春。ワクワクした一年を送りたいです。

花ホーム

昨年度の女子は、月と風の二ホームでスタートしました。そして十月には、新しい花ホームが誕生しました。

そんな花ホーム、メンバーはあまり変わっていませんが、住む場所が変わったので、みんなで大移動。３階から１階まで何往復したことか…それでも新しいホームでの悠々自適な生活が始まりました!

相変わらずの自由奔放な子ども達。２月からは、３歳児がホームの仲間入り。「かわいい!」と周りが大はしゃぎ。大人の方は、可愛い!とはしゃいでいるだけじゃ済まず…てんやわんやの毎日です。

「みんないっしょ」ではなく「みんな違ってみんないい」がホームのカラー。それぞれの個性を伸ばし、子ども達同士が認め合う事を伝えてきました。自分の色をしっかり持って、みんなで色付けしながら過ごす日々。虹色じゃなくても、私達にしか出せない素敵なカラーのホームでいたいです。

海ホーム

昨年度の海ホームは、令和という新しい時代を迎え、子ども達も貴重な経験が出来たと思います。ホーム外出では、みんなが大好きなラーメンの手作り体験を行いました。どの子も丁寧に作っており「美味しかった。来年も行きたい」等という感想を聞くことが出来ました。また、コロナウイルスの影響で3月に行く予定にしていた外食は中止になりましたが、代わりに食堂にてホットプレートでの焼肉をみんなで食べ楽しそうにしていました。

また、年間を通して、子ども達が行事等で積極的に手伝いをする姿が多く見られました。とても心強く、今の姿勢を社会に出てからも発揮し、それぞれが社会で貢献できるような大人になって欲しいと願っています。学院唯一の中高生だけのホームとして、学院を引っ張り、見本となり、感謝の気持ちを忘れず、みんなから愛されるような人になる様職員も頑張りたいと思っています。

鳥ホーム

鳥ホームの子どもたちは、この一年でとても成長したように思います。高校生と中学生のお兄ちゃんは、年下の子をしっかりかわいがってくれ、中学三年生のお兄ちゃんは高校合格!小学生は、喧嘩をしながらも少しずつ我慢もできるようになり、暴力も減りました。

ちびちゃんたちも、出来なかったことができる様になり一緒に喜ぶことが出来ました。

なかべ学院では子供たちが安心・安全に生活が出来る様に『暴力は絶対にダメ』と教えています。冗談でも叩いてはダメですよね。今年度、一番暴力が少ないのは鳥ホームでした。そんなにひどい暴力はもともとありませんでしたが、ほかのホームよりも暴力が少なかったということで表彰され、ご褒美までもらいました。しっかり意識をし、喧嘩になる前に私たちに言いに来てくれるようになりました。

皆の成長を目の前で見る事ができとても嬉しく思います。

乳児院

光ユニット

新しい院舎での生活も一年がたち毎日笑顔あふれて楽しい日々を送っている光ユニットです。さくらホームの五人もミルクをたっぷり飲みすくすくと大きくなりました。離乳食も始まり美味しそうにモグモグと口を動かし上手に完食します。寝返りや這い這いで移動も活発になり職員に可愛い笑顔を振りまいています。お天気の日には抱っこやベビーカーで外を散歩するとキョロキョロと辺りを見回し眩しそうに眼を細めとても喜びます。

ちゅうりっぷホームの五人も逞しく成長しました。お喋りも上手になって「アンパンマンイッタネー」「チャーチャン、ゴハンオイシイ」等自分の気持ちをちゃんと伝えられるようになりました。喧嘩もしますがお互いを思いやる優しい気持ちも芽生えてきました年少児は伝い歩きやよちよち歩きができるようになり嬉しそうに遊んでいます。これからも子ども達が伸び伸びと安心して過ごせるように見守りたいと思います。

輝ユニット

輝ユニットは、ひまわりホーム女児３名ももホーム女児３名の６名が、毎日笑って、泣いて、喜んでと忙しく元気一杯生活しています。

早春、お雛祭りではお雛様のお面を被り、ひな祭りの歌に合わせて体を左右に揺らせたり、扇子を持って踊ったり、雛あられをみんなで食べて楽しく過ごしました。このように季節の行事や遊びを大切に子ども達と一緒に楽しんでいます。

イヤイヤ期真っ盛りで、何を言っても「イヤーッ!」から始まりますが、「お外行くよー。準備してー。」というと、「ハーイ!」と引き出しから靴下を出して、自分で履いて準備します。自分より小さい児の靴下や靴を履かせようとしたり、ジャンバーを持って来てくれたりとお世話好きに大変身します。

そんな可愛い子ども達と、毎日一喜一憂しながら日々の成長を見守り、私達職員も又、一緒に成長していきたいと考えています。

【寄附・寄贈】

令和元年10月～令和２年３月

たくさんの皆様のご支援に心から感謝申し上げます

（順不同　敬称略）

（団体）

西日本高速道路メンテナンス中国㈱
下関保全事務所
西日本高速道路メンテナンス九州㈱
西日本高速道路㈱九州支社
北九州高速道路事務所グループ
山口県連合読売会
アトリエ心
㈲河上商店
マルハニチロ㈱下関工場
和田商店
唐戸市場食料品卸組合
唐戸水産物協同組合
下関そ菜生産者直売組合
唐戸市場青果組合
下関沿岸漁業生産者事業協同組合
唐戸市場関連業者組合
活きいき馬関街
唐戸市場業者連合協同組合
下関唐戸市場魚市場㈱
下関唐戸魚市場仲卸協同組合
唐戸市場おかみさん会
下関唐戸鮮魚共同組合
特急はんや㈲
セブンイレブン福浦口店
海響マラソン事務局
全国児童養護施設総合寄付サイト事務局（一財）日本児童養護施設財団
㈲表田工事店
文屋
全国シャンメリー協同組合
関門港湾建設㈱
セブンイレブン下関球場前店
サンシード㈱
ほっともっとこくみん共済coop山口推進本部
マルシン食品㈱
山口整形外科
寿工務店
㈱蟹屋
㈱Wホールディングス
下関市園芸センター
公益財団法人中部財団
あさひ製菓
サンタプロジェクトIt's Nakama
リビングクラブ
鈴木歯科
㈱Bewin
朝鮮総聯下関支部
㈱ゆうちょ銀行
㈱日本教文社
読売新聞東京本社
世界の野球グローブプロジェクト
三島食品㈱
オタフクソース㈱
㈱サスナデリコム
讃陽食品工業㈱
はごろもフーズ㈱
寿高原食品㈱
和歌山ノーキョー食品工業㈱
日本デルモンテ㈱
石田缶詰㈱
㈱エムズ
丸善食品工業㈱
日東ベスト㈱
江崎グリコ㈱
アヲハタ㈱
大貿食品㈱
山口県長府高校教育後援会・下関地区青少年赤十字
岩手缶詰㈱
㈱明治屋
日本ベビーフード協議会
国際ソロプチミスト東下関
㈱スドージャム
毎日新聞西部社会事業団
㈱少年画報社
日本料理つか佐
㈱小松クリーニング
無限の会
国際ソロプチミスト海峡下関
It's Nakama
エストラスト
下関東ロータリークラブ
かにの集い
古谷建工㈱
山口サンタさん会実行委員会
角倉町自治会
Shimonoseki8819組
三井化学労働組合下関三井化学
宇部魚市場㈱
㈱JOE
公益社団法人母子保健推進室

（個人）

敬子
阿部
太一
福川
一公
下本
作治
田中
清紀子
亀田
精治
中村
勝徳
楠木
良明
脇田
洋平
増井
一徹
新田
司
門
上・上野
武田
優奈
上村
房子
中本
由美子
渡邉
慎二・絢佳
内藤
能具
酒井
由紀子
椎原
弥寿子
真門
康子
平田
竜一
勝本
昌雄
藤田
幸子
木上
耕治
村田
昭達
清島
寧生
尾之上
幹雄
粟屋
佳代
吉田
京子
渡辺
敏子
三輪
匿名

そよ風

7年目を迎えて

所長　大塩　貴子

障害児通所支援事業所そよ風は、令和2年4月で7年目を迎え、更新の手続きも無事に終了し、安堵しています。

6年前に比べると事業所も増え、少しずつ状況も変わってきており、ことに児童発達支援事業は子どもが少なく、どうしたものかと思っていますが、少ないなら少ないなりのメリットを生かし、個別でしっかりと関わり、その子の特性に沿った療育を行うよう努めています。又、放課後デイサービスは、開所当初から利用している方も多く、学年の節目には子ども達の成長を喜んでいます。

7年目に入り、子ども達が安心、安全に楽しく過ごせるように、保護者が安心して利用できるように、職員全員で取り組み、何でも言える、そよ風が気持ち良く吹き渡る、風通しの良い職場を目指して行きたいと思っています。

夢ユニット

新しいおうち（新院舎）にお引越しして、一年が経ちます。現在の夢ユニットは、好奇心旺盛で元気いっぱいの子ども達6人（1歳～3歳の男子4人と1歳の女子2人）です。

子ども達は、保育者と近くのスーパーへ行き、好きなお菓子や食材の買い物をします。

食べることが大好きな子ども達は、簡単なお手伝いをしながら、一緒に料理やおやつ作りをします。食卓テーブルの上に鍋やホットプレートを置いて、すき焼き、たこ焼き、お好み焼き、ホットケーキなどを「ちゃーちゃん、おいしいね。」「あついね。」「ふぅふぅして。」などの会話を楽しみながら、家庭的な雰囲気の中、食事を楽しんでいます。

日々成長して、パワーアップする子ども達に職員も元気いっぱいの笑顔で、子ども達とワクワクする遊びをたくさん取り入れ楽しく過ごしたいです。

紙風船

児童虐待防止啓発事業

〈オレンジリボンたすきリレー in 下関2019〉

昨年度も11月17日（日）10時から、下関駅東口広場（エキマチ広場）を会場とし、実施致しました。

リレーの部では、下関駅周辺で4パターンのコースを設定し、沢山の方が児童虐待防止の願いを込めてたすきをかけて歩きました。

また、会場では、ゆるきゃらにも参加してもらい、ダンスやよさこい、ブラスオーケストラの演奏、バルーンアートをして頂き、イベントを盛り上げて頂きました。その他、ちびっこコーナーを設置し、ヨーヨー釣り、スーパーボールすくい、シャボン玉、綿菓子、ポップコーンを無料提供し、来場された親子にも楽しんで頂きました。

そして、啓発チラシ、オレンジリボンマークの入った風船配布を行いました。

新任挨拶

児童養護施設

奥野　俊昭

この四月に、なかべ学院に「院長代理」として着任しました。前職は中学校教員で、三十七年間、多くの児童や生徒と楽しく過ごしてきました。なかべ学院に着任して、まだ僅かな日々ですが、園児から高校生までの子どもたちと接し、今まで以上に毎日を楽しく有意義に過ごしています。今までの教員経験を生かし、なかべ学院のさらなる発展に、微力ながら全力で取り組みたいと思います。どうかよろしくお願いいたします。

事務長　日野　善明

還暦を迎えましたが、初心に戻り、人に喜んでいただけるよう、今、目の前にあることを大切にしたいと思います。

吉川　求彌

まだまだ未熟ではありますが、誠心誠意尽力いたします所存ですので、温かく見守って頂けると幸いです。

古見田　香奈絵

私の長所である柔らかい雰囲気と落ち着いた話し方で、子ども達が安心できる環境づくりに努めます。

藤岡　詩織

至らない点も多々あると思いますが精一杯頑張ろうと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

乳児院

藤村　知世

子ども一人ひとりに寄り添って子どもの笑顔を引き出すことのできる保育者になりたいです。

中川　純奈

いつも笑顔で何事にも一生懸命に頑張りたいです。

東野　唯衣

笑顔を忘れず子どもの気持ちに寄り添う保育者になりたいです。

濱本　裕美恵

子どもの成長にいち早く気付くことのできる保育者になりたいです。

吉津　優希

子ども達の想いを受け止め笑顔で向き合い成長を見守っていける保育者になりたいです。

林　柚花

笑顔一杯の温かい雰囲気を大切に子どものことを一番に考えて頑張っていきたいです。

沖野　千景

冷静さと穏やかさを併せ持つ職員をお手本に少しずつ役立てる一員になりたいです。

稲尾　菜月

子どもの心に寄り添い、何気ないことにも成長を感じ、変化を楽しみ喜び合えるよう努めていきたいと思います。

そよ風

小西　千恵

初めまして、新しくそよ風で働くことになりました小西千恵と申します。よろしくお願いします。

木本　童夢

初めまして、そよ風に入りました木本です。まだ未熟な所もありますが精一杯頑張っていこうと思います。

紙風船

畑村　泰至

本年度より、前秋枝センター長の後任として「なかべこども家庭支援センター紙風船」のセンター長を仰せつかりました畑村です。紙風船開設当時からご尽力をいただいた秋枝先生の功績を汚さないようにこれから精進して参る所存です。拙い経験ではございますが、これまでの児童福祉に携わった経験を活かして下関の子どもさんとそのご家庭を支える〝縁の下の力持ち〟になりたいと思っております。どうぞ宜しくお願いいたします。

編集後記

春も深まり、木々の緑が濃さを増し野山の散策の時節ですが、コロナの為「さつき祭」も中止となり、地域の皆様と交流の一日を過ごしていましたが残念でなりません。

秋の運動会を楽しみに、さつき祭、と合わせて二倍楽しみたいと思います。子供達は地域の社会の様々な人間関係の中で育っていきます、後援会も関係の人達と交流の場を再生し地域の高齢者や子供達との「ふれあい事業」等進めていきたいと思います。

子供達、先生、会員の皆様しっかり養生し、コロナに負けない様頑張りましょう。

後援会副会長　太刀山　逸男

後援会加入のお願い

後援会事務局

法人　年会費　一口　一万円

個人　年会費　一口　千円

何口加入されてもかまいません。

お問い合せはなかべ学院まで

TEL　０８３－２６６－１９３４